

第1回 倉敷市教育委員会議事録

1 開催期日	令和4年1月20日(木)		
2 開会及び閉会時刻	開会時刻 14時00分 閉会時刻 14時45分		
3 場所	教育委員室		
4 出席者	井上正義		
	難波弘志		
	大原あかね		
	仁科正己		
	沼本浩彰		
5 会議に出席した事務局又は教育機関の職員の職氏名			
職名	氏名	職名	氏名
教育次長	黒瀬敏弘	課長補佐	堀内秀和
参事	辻一幸		
参事	小野敏		
部長	笠原和彦		
参事	三宅香織		
部長	三宅健一郎		
次長	山本明		
課長	長野涉		
6 教育長等の報告			
.....			

7 議題 なし

8 議事の概要，質問した者の氏名及びその要旨並びに議決事項

別紙のとおり

9 傍聴の状況

公開

傍聴人 0名

議事録者氏名 堀内 秀和

議事録署名委員

教育長 井上 正義

委員 難波 弘志

〈教育長〉 それでは只今から、教育委員会を開催いたします。

只今のご出席は5名、会議は成立いたしました。

この度の教育委員会及び委員会終了後に行います11月議会の勉強会は、大変、急遽で申し訳ございませんでしたが、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮いたしまして、「Zoom」によるWeb会議方式により開催することとさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

また、教育委員会後に予定しておりました、県教育委員との意見交換会は中止となりましたので、よろしくお願いいたします。

前々回及び前回の会議録につきましては、恐れ入りますが、次回の会議の際にご確認いただくこととさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

本日の傍聴希望者はございません。

それでは、この度は議案等がございませんので、報告事項に入ります。

「令和3年度卒業式及び令和4年度入学式の日程について」のご説明を、笠原部長、お願いします。

〈笠原部長〉 「令和3年度卒業式及び令和4年度入学式の日程について」 ご報告いたします。委員会資料1ページをご覧ください。「卒業式」については、「幼稚園」が3月17日(木)、「小学校」が3月18日(金)、「中学校」が3月11日(金)、「特別支援学校」の「小・中学部」が3月16日(水)、「高等部」が3月4日(金)となっております。それから「修了式」、令和4年度「始業式」は表のとおりです。「入園・入学式」は、日にちが早い方から、4月11日(月)に「小学校」と「特別支援学校」と「高等学校」、4月12日(火)に「中学

校」，4月14日(木)に「幼稚園」が実施をします。なお，この「卒業式」及び「入学式」につきましては，新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から，昨年度同様に，祝辞や呼びかけ，合唱等を簡素化したり，来賓の招待を取りやめたりするなどして，規模を縮小して実施することとしています。一点すみません，その表の一番下の「真備陵南」の「陵」の字の印刷が間違っておりました。申し訳ございません。以上，ご報告いたします。

〈教育長〉 はい，ありがとうございました。それでは，ご質問等ございましたら，お願いします。

続きまして，「令和3年度『こころの劇場』及び『よい子強い子』表彰式の中止について」のご説明を，笠原部長，お願いします。

〈笠原部長〉 教育委員会資料2ページをご覧ください。「令和3年度『こころの劇場』及び『よい子強い子』表彰式の中止について」ご報告いたします。

まず，「1『こころの劇場』の中止について」をご覧ください。「こころの劇場」は，例年，市内の小学6年生全員を対象として，本物のミュージカルに触れることで子どもたちの情操教育に資するということを目的として，倉敷市民会館を会場に実施をしてきた事業です。昨年度も中止だったのですが，昨年度の段階で「劇団四季」から，令和3年度の中止の連絡もございました。その代替措置としまして，オンラインによる「はじまりの樹の神話」という新作のオリジナルファミリーミュージカルの無料配信を行っていただいております。すでに各小学校の方にも案内をしております，各学校で日程等を決めて視聴する予定となっております。また，残念ながら，令和4年度の公演につきましても，すでに中止の連絡が入っております。オンラインによる配信を行う予定であると伺っております。

次に、令和4年2月3日（木）に倉敷市庁舎10階大会議室で開催を予定しておりました「よい子強い子」表彰式は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う参加者の安全確保の観点から、中止といたしました。なお、表彰対象者は、奉仕活動等で他の模範となるもの、運動等の各種競技会等で優秀な成績を残した個人・団体で、本年度は、個人43名、団体は30団体の表彰を予定しております。受賞者の表彰につきましては、感染対策に十分配慮しながら、「学校だより」やビデオ放送等により、各学校で工夫して行うことといたしております。報告は以上です。

〈教育長〉 はい、ありがとうございました。それでは、ご質問等ございましたら、願います。

〈大原委員〉 「劇団四季」の令和4年度がなくなった理由を教えてください。

〈笠原部長〉 今年度のオンライン配信の連絡があったときに、「感染症対策で、団体でこちらへ来ることは、令和4年度も行いません」と申し出がありました。

〈大原委員〉 ありがとうございます。先方のご意向はよく分かりました。そもそも、どうして「こころの劇場」をなさっているのか、詳しいことが分からないのですが、果たして来年度も「劇団四季」のオンラインの方がいいのか、この世代の子どもたちにとって「劇団四季」ではないけれども、リアルな何かを見てもらう方がいいのか、そこの教育効果についてご検討なさっているのだとしたら、その理由を教えてください。もしも、まだご検討なさっていないのだとしたら、一度ご検討いただけたらと思います。よろしく願います。

〈笠原部長〉 このミュージカルを見るということが、子どもによっては一生に一度しかない場合もあります。音楽では「学校音楽祭」、演劇ではこういう「劇団四季」、それから、美術とか芸術の方では、いわゆる「倉敷っ子美術展」など、バランスよく実施していましたが、「学校音楽祭」も中止となり、この劇場の方

もできていません。映像で見るのと会場で見るとでは、それはもう全然違うと思います。次回はもう中止が決まっていますので、何か検討したいとは考えていますが、4,500名ほどの子どもをバスで運ぶ必要もありますので、そういうことも踏まえると来年は厳しいかなと思っています。

〈大原委員〉ありがとうございます。そういったことが難しい場合に、代替案として、別にミュージカルでなくても、来年度の子どもたちの学びの機会の担保はぜひお願いしたいと思います。ありがとうございました。

〈教育長〉他の委員さんで、何かご質問等はよろしいでしょうか。

それでは、続きまして、「(仮称)倉敷学校給食共同調理場・防災備蓄倉庫整備運営事業に係る募集要項等の公表について」のご説明を、三宅参事、お願いします。

〈三宅参事〉学校教育部の三宅です。

資料は3ページをご覧ください。昨年12月21日に、(仮称)倉敷学校給食共同調理場・防災備蓄倉庫整備運営事業を実施する民間事業者を公募型プロポーザル方式により募集及び選定するため、募集要項等を保健体育課及び防災危機管理室のホームページへ掲載をいたしました。募集及び選定に関する主なスケジュールにつきましては、あらかじめ参加を希望する事業者から質問をいただいております。それをベースにして1月25日、26日に募集要項等に関する競争的対話というんですが、意見交換会の方を事業者と実施する予定としています。その後、2月18日に参加資格審査の書類を受付、4月15日に提案審査書類の受付、5月下旬には事業者からのヒアリングを受けまして、6月中には優先交渉権者を決定し、契約に向けた交渉を行うつもりであります。事業契約の締結については、9月の議会に提出する予定で進めています。最後に、本事業のスケジュールでございますが、事業の契約

を締結する令和4年9月から令和21年7月までを事業期間というふうに考えております。そのうち、建物の設計建設期間は令和6年6月まで、その後、開業準備をさせていただきまして、給食提供開始の令和6年8月下旬から令和21年7月までが調理場の維持管理・運営期間というふうな予定で考えております。スケジュールが非常にタイトな中ではありますが、十分な設計建設期間が確保できるようにスピード感をもって、事業者選定ならびに契約締結に向けた準備を進めてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

〈教育長〉 ありがとうございます。それでは、ご質問等ございましたら、お願いします。

〈仁科委員〉 この倉敷学校給食共同調理場というのは、連島のところではなくて、どこか別のところでしたか。

〈三宅参事〉 学校教育部の三宅です。

山陽ハイツがあった、山陽ハイツ跡地のグラウンド部分に調理場と防災倉庫の整備をする予定としております。

〈仁科委員〉 学校給食共同調理場と防災備蓄倉庫ということはお伺いしていましたが、この防災備蓄倉庫の運営というのは、どういうことをされるのでしょうか。

〈三宅参事〉 まだ詳細については、提案をいただいてからまた詰める部分もあるんですけども、防災倉庫は鍵の管理が基本となります。市の防災危機管理室が直接管理するというふうなことになると思いますが、隣りで給食調理場の運営業者が入りますので、細かいところはいろいろ調整をして、できるところは協力してやっていくということも可能性としてはあると考えております。

〈仁科委員〉 倉敷市が備蓄し、管理するのなら、通常は何を任せるのか疑問に思っていました。協力の提案があればそれを受けるといふ、そういうこととおっしゃる

ばよろしいですか。

〈三宅参事〉 はい、それで結構だと思います。備蓄倉庫のところは市が直接管理するというふうな建前は崩さずにいく予定です。

〈教育長〉 その他、ご質問等ございませんでしょうか。

それでは、続きまして、「給食調理業務等委託事業・優先交渉権者の決定について」のご説明を、三宅参事、お願いします。

〈三宅参事〉 学校教育部の三宅です。

資料は4ページになります。倉敷支援学校及び連島東小学校・水島小学校親子方式の給食調理業務について、令和4年4月から令和8年7月までの4年4か月の民間委託を行うことに伴いまして、12月に公募型プロポーザル方式による審査を実施いたしました。その結果について、ご報告申し上げます。倉敷支援学校については、5社の参加を得まして、審査の結果、最高点となりました「葉隠勇進株式会社」、また、連島東小学校・水島小学校親子方式については、3社の参加を得まして、「一富士フードサービス株式会社」をそれぞれ優先交渉権者に決定いたしました。参加した業者はすべて実績も十分であり、学校給食衛生管理に対する意識も高く、給食調理業務の遂行ができる業者であるというふうに思われましたが、その中でも「葉隠勇進株式会社」「一富士フードサービス」は、SDGsへの取り組みであるとか、災害対応などへの積極性が高く評価されたような結果となりました。今後の予定といたしましては、現在、優先交渉権者として協議を行っておりますので、1月末日頃までには契約の締結までもっていきたいというふうに考えております。以上です。よろしく申し上げます。

〈教育長〉 ありがとうございます。それでは、ご質問等ございましたら、お願いします。

〈仁科委員〉ちなみに、連島東小学校と水島小学校の親子方式の食数はどのくらいでしたか。

〈三宅参事〉学校教育部の三宅でございます。

正確な数値を手元に持っておりませんが、連島東小学校の方が大体340食ぐらいで、水島小学校の方が100食をちょっと切るぐらいな感じです。

〈仁科委員〉給食調理場の整備方針がある中で、この4年4か月という期間が、どういう位置付けなのかと思ってお聞きしました。

〈沼本委員〉今までは、委託業者が別業者だったのかということと、連島東小学校と水島小学校が親子方式ということですが、元々親子方式だったのか、今後、新しく親子方式にするのかということをお教えください。

〈三宅参事〉今までどういうふうな運営をしていたかということにつきましては、支援学校も連島東小学校も市が直接雇用している調理員で調理業務を行ってきました。この度、初めて民間委託に調理業務を出すというふうな予定になっています。あと、連島東小学校と水島小学校の親子方式は、正確な年月は失念しましたが、もう2年ほど親子方式で運営しているところです。

〈沼本委員〉この業者というのは、今まで使っていた業者ですか。他の民間委託している給食調理場もあると思うんですけど、そこで使っていた業者なのかというのを、もし分かれば分かる範囲で教えていただけますか。

〈三宅参事〉倉敷市の学校給食調理場における調理業務の委託は、12,000食の中央調理場が初めてということで、あとは全部、元々直営でやってきたということです。今年度の初めに、市内では真備の共同調理場と、あと自校方式では東陽中学校をそれに続く2例目、3例目の委託ということで委託を導入しています。だから、今回は4例目、5例目というふうな形で入ってきます。一富士フードサービスも葉隠勇進も学校給食という点でいえば、初めて入って

くるということになります。一富士フードサービスは、岡山の自校方式の調理場をいくつも請け負っているので、全然問題ないかなというふうに思っています。あと、葉隠勇進は、実は、関東の方から来ている会社なんですけど、この近くでいうと尼崎市の自校方式を何十校かあるらしいのですが、まとめて自校ばかりを請け負っているという実績がありまして、中国地方には初めて出てくるということではあるのですが、倉敷か岡山に事務所を構えてくださるということで、今、話しを進めているところです。

〈沼本委員〉岡山市や尼崎市で実績があるということなので、滞りなく運営をやっていただけののかなと思います。詳細を知りたかったので、質問させていただきました。

〈教育長〉その他、ご質問がありましたら。

それでは、続きまして、『令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査』岡山県内市町村別結果（倉敷市版）についてのご説明を、三宅参事、お願いいたします。

〈三宅参事〉学校教育部の三宅です。

資料の5ページをご覧ください。このテストは、握力、上体起こしなど8種目を小学校第5学年及び中学校第2学年を対象に行うものです。小学校5年生の結果をまとめております。男子、女子それぞれ表の一番上の段が倉敷市分となっております。この8種目の記録を得点化した体力合計点を一番左の列に掲載しておりますが、男女ともに岡山県平均及び全国平均よりも上回る結果となっております。続きまして、6ページになりますが、中学校2年生の結果をまとめております。中学校におきましても、体力合計点では男女とも岡山県平均及び全国平均を上回る結果となっております。ただし、中学校の女子では20mシャトルランについては、岡山県平均及び全国平均をち

よっと下回るような結果というふうになっております。引き続き、学校と情報共有を行いながら効果的な体育の指導などについても検討してまいりたいと考えておりますので、よろしく申し上げます。

〈教育長〉 それでは、ご質問等ございましたら、お願いします。

それでは、続きまして、「令和3年度倉敷市成人式の実施結果について」のご説明を、三宅部長、お願いします。

〈三宅部長〉 生涯学習部の三宅でございます。

委員会資料7ページをご覧ください。昨年度は、感染症の拡大に伴いまして開催することができませんでしたが、今年度は、感染症の状況が落ち着いていることから、会場が屋外であることもありまして、開催することができました。入口を4つに増やしまして、マスクの着用、検温、座席を1席空けるという工夫も行いました。残念なことながら、恩師との交流や地域の方々のふるまいのイベントは中止になったのですが、なんとか成人式を開催することができました。ありがとうございました。項番3にありますように、新成人5,096名のうちの2,827名の方が参加されました。参加率は55.5%です。それから、市外の方につきましては246名の方が参加されました。今回も倉敷警察署の皆さんや着付け直しのボランティアの皆さんのご協力をいただきました。市の職員も通常の1.5倍ぐらいの人員を動員しました。令和元年度、2年度、それから、令和4年度のこれからの成人式の実行委員会の方にも助けていただきました。ありがとうございました。来年度からは「成人式」から「二十歳の集い」に名前が変わりますが、例年どおり、20歳の方を対象に式典を開催したいと思います。また、第1回の実行委員会が、5月の連休明けぐらいからになると思いますが、そこから、準備を進めていこうと思っております。

〈教育長〉 それでは、ご質問等ございましたら、お願いします。

〈大原委員〉 成人式、本当にお疲れ様でした。いろいろと気を遣われた中、無事行われてよかったですと思います。成人式というよりも成人についてなのですが、ちょうど来年の話もあったので質問させていただきます。18歳成人で、かなり18歳の意識を変えなければいけないと思います。倉敷市教育委員会の場合は、あまり高校生を対象にすることはないのでありますが、そうはいつでも倉敷市内のいわゆる18歳になる子たち、また、今度19歳になる子に、新たにどういう責任が負わされるかということのを正確に伝えなければいけないと思うんですが、そのあたりはどういうことをなさっているのか教えていただけますか。

〈三宅部長〉 生涯学習部の三宅でございます。

18歳の成年年齢につきましては、法定ということで、今日の市民文教委員会の中でも18歳への意識付けは大事ではないのかという意見がございました。今のところ、18歳になる子どもたちに具体的な対策はできていない状況です。確かに、意識付けは大事であると思いますので、考えていこうと思います。18歳ということになりますと、県立高校や市立高校でどういふふうなことをお願いできるのか考えないといけないと思います。18歳を集めた行事というのは、無理かなと思っています。

〈大原委員〉 学校に通っている子たちは学校でいろいろと教わると思うのですが、中には中学校を出て働いている子たち、いわゆる学校に行かない子たちがいると思います。そこへの責任というのは、倉敷市教育委員会が負うべきだと思いますので、ぜひ、そういった子たちが、自分たちの新しくしなければならぬことで、そこに責任が伴うということを知らずに法が変わることのないように注意をしてあげてください。よろしくお願いします。

〈沼本委員〉成人式に私自身も初めて参加させていただきました。本当に生涯学習課をはじめ、携わっていただいた皆さん、ありがとうございました。参加させていただいて、多少の奇声を発する方とかがいらっしやったのですが、滞りなく、上手く時間内に終了することができて本当に嬉しく思っていますし、私自身も20歳の成人式を迎えた娘を持つ親として、参加させていただきましたことを本当に感謝御礼申し上げます。ありがとうございました。

〈難波委員〉今年の成人式が無事開催できて本当によかったと思います。いろんな努力をされて大きな混乱はなかったんですけども、成人式後にクラスターが起きたこともいくつか聞きました。来年は、かなり収束していることとっておりますが、もし、続いていけば、様々なことに気を遣いながら開催するしかないかなと思っています。18歳で成人ということ为国が法律で決めたので、高校生には、学校や卒業式の時点でそういった話をされると思うんですけども、中学校を卒業して働いている子どもに、どういう形で自覚を促していくのか、どう変わるのかということ詳しく伝えるにはどうしたらよいか考えていただけたらと思います。

〈教育長〉それでは、報告は終わったんですが、最後に難波先生から、また新型コロナウイルスに関するお話を聞かせていただけたらと思いますので、よろしく願いいたします。

〈難波委員〉年末年始からのオミクロン株の急拡大は皆さんご存知で、これにどう対応するのか、国や厚労省、保健所もいろいろ考えながらやっているところです。ただ、感染力は強いんですが病原性は低いようです。熱もそう続きませんし、喉の痛み、鼻汁、せき、くしゃみくらいで割と簡単に治っているようです。この1～2週間で、小学校、中学校で感染が広がっています。親からの感染が多いようですので、それを学校の中に広げていかないために、マスクの着

用、手指の消毒、3密の回避、また教室での窓を開けたりしての換気を続けていくしかないと思っています。それから、ブレイクスルー感染もありますので、3回目を速やかに接種していかなければと思っています。3月ぐらいからは、5歳～11歳の年齢のワクチン接種が始まります。ファイザーのワクチンは、成人には0.3ml打っていましたが、5歳～11歳には0.2ml（成人用ワクチンの0.1mlに相当）を打ちます。効果も高いようですし、副反応に関しては、12歳～19歳に比べても半分程度というようなデータがアメリカでは出ていますので、いろいろ相談した上で、接種する、しないを決めていただければと思っています。できる限りの対処は必要ですが、今後、新変異株が出てこない限り、私は令和4年度というのは、明るいのではないかなと思っていますので、引き続き、各学校での対応をよろしくお願いします。

〈教育長〉 この1月から、全国的には高等学校や中学校の部活動でクラスターがかなり出ているのですが、マスクを外した状態になると、かなり感染するというふうに考えた方がいいんでしょうね。

〈難波委員〉 学校でもマスクができる状況のときにはできるだけ外さない、3密を避けるというのは大事かなと思っています。

〈教育長〉 はい、ありがとうございます。

それでは、以上で本日の議題はすべて終了いたしました。事務局の方で、何か連絡することがありますでしょうか。

委員の皆様方で、何かご連絡することがありましたら。

〈大原委員〉 オミクロン株はすごく感染力が強くて、エッセンシャルワーカーさんが出てこれなくなるのではないかってことも言われています。学校でも、先生たちが濃厚接触者になったり、ご家族が自宅待機で出られなくなるということ

があると思うんですけど、物理的に先生の数がどれくらい足りなくなったら、学校を休校にしようとするのかとか、そのあたりの基準を念のため教えていただけますか。

〈笠原部長〉 学校教育部の笠原です。

教員は、そもそも自分が感染しないようにしないといけないというのが一番なんですけども、出勤できる教員が減っても、教育活動は何とか前に進めてまいります。教員がどれくらい休んだら、学校を閉じるかということについては、今のところ検討しておりません。

〈大原委員〉 分かりました。先生が感染するというよりも、ご家族が自宅療養になったら濃厚接触者として出勤できなくなったりという可能性があるのかなというところがちょっと心配になりました。難波先生、どうなんでしょうか。

〈難波委員〉 子どもたちへの感染が考えられますので、厳密な対応が必要であると思いますが、保健所と相談しながら対応していただければと思います。

〈大原委員〉 濃厚接触者になった先生が、1学年で2人、3人出てもおかしくない状況のような気はするので、本当に子どもたちの学びを止めないように対応をよろしくをお願いします。

〈教育長〉 学校が危険になりましたら、教育委員会の職員を学校へ派遣します。学校側でも手薄にならないように引き続き頑張っていただきたいと思います。

〈仁科委員〉 濃厚接触者になると、待機期間が10日を超えて長期になる可能性があるとは伺っていますので、教員が濃厚接触者となり、長く出勤できないこともあることを踏まえた対応をお願いします。

〈教育長〉 それでは、何もないようですので、これで本日の教育委員会は閉会といたします。ありがとうございました。